

5分で分かるTPP講

連日テレビや新聞で大きく取り上げられているTPPですが、どうして国論を二分するような問題になっているのでしょうか。今月号ではTPPとはどのようなものなのか、またその議論の大きな要因である医療制度と農作物への影響を解説したいと思います。

TPPとは？

日本語では環太平洋経済連携協定と訳し、加盟国の中で工業品や農産物など全ての品目に対する関税を撤廃します。また日本の食料安全基準や医療サービスについて、海外製品の輸入を制限する手段(非関税障壁と呼ばれる)も撤廃することを謳っています。このため、特に医療や農業に与える打撃が大きいと国内では問題になっています。

医療制度に与える影響

TPPに加入し、海外の民間保険会社や営利企業が医療サービス分野で利益を上げようとする場合に、一番の障壁となるのが日本の国民皆保険制度です。

現在日本は国民すべてが何らかの医療保険制度に加入し、「誰でも」「どこでも」「いつでも」保健医療を受けられる国民皆保険制度があります。医療費は全国一律の保険点数に基づいて一部を患者が支払い、残りは健康保険(公的医療保険)で支払われます。そのため国民に広く安価な医療が提供できるシステムになっています。

この制度が医療サービス分野へ新規参入する際の障壁とみなされ、世界一質の高い日本の医療体制が崩れるのではないかと、この危険が、TPP加入問題での賛否両論に繋がっています。



農産物に与える影響

これまで日本は、海外から入ってくる農産物に対して平均約17%の関税をかけることにより、国内の農家を保護してきました。もし関税が撤廃されると安い外国産と競合するため、ほとんど国内商品の価格を抑えなければならず、低価格競争に敗れ農業を続けられなくなる農家が多く出ることが予想されています。一方、消費者の視点で見ると農産物が安く買えることになり、家計には大変ありがたい話です。

TPP加入の是非は別として、今回の問題では日本の農業の課題が浮き彫りにされ、わが国の農業はどうかと、この事も合わせて議論されています。

いくら安い外国産が店頭に並んだからといって、消費者はただ値段だけを見ているのではなく、味や品質、安全性といった面も考慮して買っていくものです。また、このまま日本の農業を守るという理由で関税をかけたままにしておくことは現実的ではなく、いずれは外国産との競争にさらされることになるでしょう。逆にこのようにすれば、日本の農産物が世界の市場で勝負できるかを考えるよい機会になっているのではないのでしょうか。

野田首相は「貿易立国として活力ある社会を発展させていくためには、アジア太平洋地域の成長力を取り入れていかねばならない」と会見で話しましたが、公的保険制度の維持や日本の農業の方向性をどうするかなど、TPPは日常生活に直結するものです。この国や私たちの未来に大きな影響を及ぼすこの問題に対して関心を持って推移を見守っていくことが大切だと思います。

現場紹介

今月号は、技術管理部の現場である**重崎市立病院**の設備運行スタッフを紹介します。

勤務時間は8:30～翌朝8:30までの24時間を3名でローテーション勤務しています。業務内容は中央監視装置を用いた設備の運行管理、空調機・ボイラー・電気設備の点検から医療用液体酸素の受け入れ立会い、営繕業務まで幅広い分野の仕事を行っています。その中でも一番に心がけていることは「職員さんや看護師さんからの依頼に、すぐに対応することです」と市立病院勤務歴16年の志村が答えてくれました。監視室にあるノートには病院のあらゆる設備についてのトラブル対処法が記してあり、どこで水漏れが発生したら、どここのバルブを閉めればよいかなど一目で分かるようになっていました。図入りでびっしり書かれた魔法のノートを見ていると、3名の仕事に対する真剣さがひしひしと伝わってきました。



点検作業中の志村



引継ぎを行う小林(左)と藤原

がんばれヴァンフォーレ、降格圏を脱出せよ！

11月19日のジュビロ磐田戦で1-2で負けを喫したヴァンフォーレ甲府は、現在16位で2への降格圏にいます。ハーフナーマイクが得点ランキングで2位と健闘しているものの、反則により次節は出場停止処分となりました。

残り2試合で、11に残留できる15位の浦和との勝ち点の差は3ありこれ以上の負けは許されない状況です。

次節は11月27日(日)にホームでアルビレックス新潟と対戦します。

今期のホームでの試合は次節で最後となりますので、当日は山梨中銀スタジアムで熱い応援を送りましょう。



これからの試合日程です

| 節 | 試合日 | 開始 | 対戦カード | 会場 |
|----|-------------|-------|-----------|--------------|
| 33 | 11 / 27 (日) | 13:00 | アルビレックス新潟 | 山梨中銀スタジアム |
| 34 | 12 / 3 (土) | 15:30 | 大宮アルディージャ | NACK5スタジアム大宮 |

甲府ビルサービス株式会社

TEL : 055-252-0555

FAX : 055-252-0155

- URL -
http://www.kofu-bldg.co.jp/

フジホテルサービス株式会社

TEL : 055-252-7887

FAX : 055-252-1622

- URL -
http://www.fujihotel-s.co.jp/

〒400-0062 山梨県甲府市池田1-5-9

E-mail : kbs-group@kofu-bldg.co.jp

編集後記
今回の現場の重崎市立病院ですが、職員さんや看護師さんの仕事がいやいや現場づくりを心がけていることがよく伝わりました。一人現場でプレッシャーも大きいとは思いますが、退院してゆく患者さんの笑顔を励みに頑張りたいと思います。

